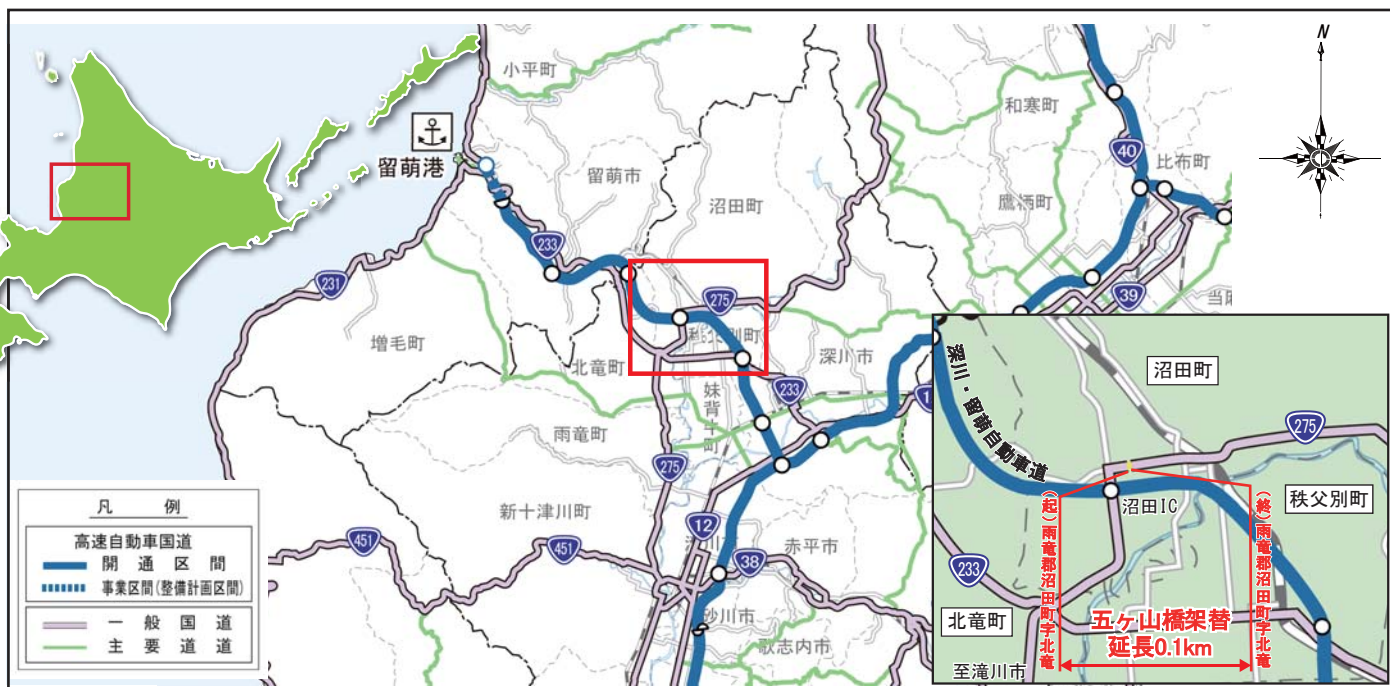


ご か や ま ば し か け か え

一般国道275号五ヶ山橋架替



■事業の概要

一般国道275号は、札幌市を起点とし当別町、月形町、浦臼町等を経由し、浜頓別町に至る延長28.2kmの幹線道路であり、道央圏と道北圏を連絡する重要な路線です。一般国道275号五ヶ山橋架替は、河床低下により橋脚基礎の支持力不足による大規模地震発生時の落橋・倒壊等の重大な損傷を防止し、緊急輸送道路としての安全性・信頼性確保を目的とした事業です。

整備効果

1 緊急輸送道路の安全性・信頼性確保

国道275号は、空知地方と道央都市圏や空港・港湾を結ぶ物流の輸送路など重要な路線です。現在の五ヶ山橋は、河川全体の河床低下によりケーソン基礎が突出していることから、抜本的な対策として橋梁架替を行い緊急輸送道路としての安全性・信頼性を確保します。



写真：基礎の洗掘

標準定規図

